

農業委員会だより No.113

農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

<農業委員> 任期：令和7年6月19日～令和10年6月18日



会 長
長住 武美(高尾)
担当地区：
根雨地区、日野地区



会長職務代理
高田 昭徳(下黒坂)
担当地区：黒坂地区



川上 吉哉(本郷)
担当地区：日野地区



安達 淳子(下菅)
担当地区：
根雨地区、黒坂地区



頭本 佳苗(中菅)
担当地区：
根雨地区、日野地区

< 農地利用最適化推進委員 > 任期：令和 7 年 6 月 19 日～令和 10 年 6 月 18 日



草瀬 毅 (門谷)
担当地区：根雨地区



中原 孝博(下榎)
担当地区：日野地区



住田 克哉(福長)
担当地区：黒坂地区



★農業や農地に関することなら、
お気軽にご相談ください！

次世代の若者と意見交換し、
今後の農地行政等に取り組む

日野町農業委員会 会長 長住武美

令和7年6月19日、埴田町長より農業委員の任命を受け、同日開催の農業委員会総会にて互選により、再び会長に就任させていただくこととなりました。今回、農業委員1名、農地利用最適化推進委員1名が新任となりました。

りつつ、担い手農家への農地の集積・集約化に取り組み、引き続き、優良農地の確保と効率利用を推進して参ります。

ご存じのように、日野町の
みならず全国的に農業従事
者の高齢化が進み、特に立
地条件の悪い中山間地域で
は、生産性及び所得の向上
を図ることが難しい状況に
あります。さらに国の施策で
は、中山間地域等直接支払
制度が6期目（令和7年度）

ても、従来の田植え機による移植栽培から、ドローンによる直播栽培や年に数回しか水入れをしない特殊な種もみを使用した乾田栽培等、新たな栽培方法によって、省力化、生産コストの改善等にも希望の光が差し込んできています。

から集落協定面積 10 ha 未満の協定は、他の集落協定と組になって、ネットワーク化計画に取り組まないと、交付単価が 8 割単価になるなど、交付条件がますます厳しいものとなっています。

しかし、そのような状況の中にながらも、なんとか中山間地域の農業を次の世代に継承していくため、守るべき農地の明確化を図

厳しい状況にある中山間地農業ではありますが、次世代の若者との意見交換等を通じて、積極的に新しい技術を取り入れ、農業後継者の確保等、今後の農地行政を主とする農政全般に尽力していく所存ですので、どうかみなさんの良い知恵をお貸しくださいますよう、何卒よろしくお願いいたします。

●長い間お疲れさまでした。

この度の改選により、次の方々が農業委員、農地利用最適化推進委員を退任されました。地域の農業振興と農業委員会活動にご尽力をいただきました。

・農業委員 松本洋一（3期） ・農地利用最適化推進委員 松本隆好（1期）

農業委員会へお願いしたいこと

6月19日、農業委員会初総会において、埴田町長より新体制となる農業委員会へ、主に次のことに取り組むようあいさつをいただきましたので紹介します。

- ▼守るべき農地とそうでない農地の線引きをしっかりとし
ていただきたい。
- ▼限られた予算、守るべき農地に集中投資をしていきましょう。
- ▼一番の課題は、担い手育成。若い方が少ないように思う
ので、その辺りの工夫や知恵を出し合いきましょう。



▲令和6年地域計画作成時の様子（津地）

農地パトロールにご協力ください

農業委員会では、8月から11月までの4カ月間、「農地パトロール強化月間」として、農地の状況や違反転用の有無などを調査します。期間中、皆さんの農地に委員が入ったり、質問したりすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

遊休農地を発見した場合、できる限り耕作者を斡旋します。

町農林振興公社を含め、担い手不足のため、すべての農地にて担い手を斡旋できるわけではありません。「最後の砦」は地元集落となるため、概ね10年後を見据えた農地利用のあり方について協議し、地域計画を随時ブラッシュアップしていきましょう。



集落で話し合い、あらかじめ次の耕作者を決めておくなど、対応を協議することが大切です。

農作業中の熱中症予防を心がけましょう

①高温時の作業を避けましょう。

最高気温30℃以上が予想される場合、熱中症警報が出されます。早朝、夕方に作業時間を変更するなど、高温時の作業を避ける工夫をしましょう。

②こまめに休憩し、水分補給をしましょう。

20分ごとにコップ1～2杯の水分と塩分を補給しましょう。

③冷却グッズを有効活用しましょう。

④作業は2人以上で行いましょう。 ⑤日頃から健康管理を行いましょう。

